

第2回 今福小学校・放出小学校学校適正配置検討会議 議事要旨

1 日時

令和8年5月28日（木） 19時から20時20分まで

2 場所

城東区役所3階応接室

3 出席者

（メンバー）

上畠氏、大西氏、内藤氏、中西氏、樋口氏、
小川氏、北野氏、谷口氏、藤本氏

（事務局）

吉村 城東区担当教育次長（城東区長）

木村 城東区教育担当部長（城東区副区長）

田村 城東区教育担当課長（城東区役所子育て教育担当課長）

岡嶋 城東区教育担当課長代理（城東区役所保健福祉課子育て教育担当課長代理）

長井 教育政策課担当係長（城東区役所保健福祉課担当係長）

堀川 教育政策課担当係員（城東区役所保健福祉課係員）

（オブザーバー）

柳井 今福小学校長

大無田 放出小学校長

4 議事

- (1) これまでの振り返り
- (2) 通学路の安全対策にかかる専門部会について
- (3) 学校名の検討手法について

5 会議資料

会議次第

資料1 今福小学校・放出小学校学校適正配置検討会議メンバー名簿

資料2 前回（第1回）会議の議事要旨

資料3 今福小学校・放出小学校の児童数・学級数の推移（推計）の更新

資料4 再編整備後の通学路について

資料5 再編整備後の学校名の検討手法

6 議事要旨

(1) 事務局より説明

- ・ 事務局から、第1回会議の振り返りとして、資料2（第1回会議の議事要旨）・資料3（今福小学校・放出小学校の児童数・学級数の推移（推計）の更新）について説明を行った。
- ・ 事務局から、資料4（再編整備後の通学路について）の説明を行い、通学路安全対策専門部会のメンバー・出席者について今福地域及び放出地域に対し確認を行い、決定した。
- ・ 事務局から、資料5（再編整備後の学校名の検討手法）について説明を行った。

(2) 質問・意見等の概要

【児童数・学級数の推移について】

(メンバー)

- ・ 令和9年度以降は推計ということだが、令和6・7・8年度に実際に入学した児童数を見ると以前に学校再編整備計画で示された推計児童数より乖離しておりかなり少ない。新しい学校となる令和11年度も実際の児童数はこの推計のものから乖離するのではないか。
⇒ 推計の計算方法は定められており、推計として提示する際にはその方法に則ることとなっている。

(メンバー)

- ・ 定められた計算方法でなければ推計として算出できないという事情はわかるが、現状とかけ離れた児童数を提示されても、新しい学校のことを検討していくので現実味のある児童数がほしい。

【通学路について】

(メンバー)

- ・ 寝屋川歩道橋は通学路としていくのか。
⇒ 学校再編整備計画では同歩道橋を通学路としていないが、今回決定した通学路安全対策専門部会にて安全性について現地確認等を行い、どこを通学路に設定するか検討を進めていくこととなる。

(メンバー)

- ・ 寝屋川歩道橋には外から死角になるところがあるので、防犯の観点からの対策も考えてほしい。

(メンバー)

- ・ 今福小学校の南側を通る、川沿い道路の歩道だが、極楽橋から少し東に進んだところで、歩道が雨水に覆われてしまうところがある。雨が降って水がたまると、通学時に歩道の通れる部分がほぼ無くなってしまい、児童の渋滞が起きるので、改善してほしい。
⇒ 現在の通学路であるので建設局に対応を依頼する。

【再編整備後の新しい学校の魅力向上等について】

(メンバー)

- ・ 今福小学校児童が再編整備後に新しい小学校へ通うことになれば、保護者は標準

服等を買直す必要があるのか。

⇒ 保護者は新しい標準服の費用を負担いただく必要は無い。区役所で用意する。

(メンバー)

- ・ 新しい学校用に標準服等を作り直すことで予算がかかるのであれば、他のことに予算をかけて新しい学校を良くしてほしい。
- ・ 再編整備の実施について予算はどのように考えたらよいのか。

仮に学校名を放出小学校のままで標準服も変更しない場合には、その予算分を他のことに充てることができるのか。

⇒ 再編整備を実施したことによる効果額をベースとして予算額が決まる。

再編整備の実施にかかる予算を軽減できる場合には、その分を、新しい学校の魅力向上のための他の取組に充てることも可能である。

(メンバー)

- ・ 新しい学校のために、子どもたちのために、どのようなことができるのか検討していくために予算規模を知りたい。

⇒ 標準服等の検討項目ごとの大まかな金額とはなるが、今後、可能な限りお示しできるよう教育委員会事務局と調整していく。

(メンバー)

- ・ 放出小学校PTAでは、標準服のリユースの取組を実施している。もし新しい学校の標準服が放出小学校の現仕様のままでいくとなれば、このリユースを活用していただければ、と考えている。

(メンバー)

- ・ 小学校・中学校両方が保護者から選択されるように、新しい小学校の魅力だけでなく、進学先である放出中学校の魅力向上にも力を入れてほしい。

【再編整備前の今福小学校について】

(メンバー)

- ・ 今福小学校は再編整備により閉校となるけれどもそれまでの間に入学する子どももいるから、その子どもたちや保護者には入学して良かったと思えるようにしてほしい。
- ・ 今福小学校の在籍児童が少ないので同学年との関わりも少ないことは保護者として不安である。
- ・ 再編整備の時には今福小学校の児童には今まで通り楽しく新しい学校へ来てほしい、と考えている。再編整備の実施時から新しい学校に来るというのではなく、それよりも前の時点から放出小学校の行事等に参加いただくことで予め交流が出来たら、と考えている。